

令和4年度 第1回南伊豆町地域公共交通会議 議事録

開催日時 令和5年1月11日(火) 10:00～12:00

開催場所 南伊豆町役場1階 多目的ホール (湯けむりホール)

出席委員 17名

代理出席 2名

欠席委員 4名

会議内容

1 開会

事務局による開会宣言

2 会長挨拶

会長である南伊豆町長による挨拶

3 町公共交通の概要について

(説明者：事務局 資料No.1)

○町地域公共交通会議の概要について

○町の公共交通の概要について

- ・タクシー、バスについて概要説明
- ・町内公共交通に係る実績報告及び町の交通施策の概要説明
 - 高齢者通院バス料金助成
 - 障害者タクシー利用助成
 - へき地患者輸送事業
 - 高等学校等バス通学費補助
 - 小中学校児童生徒の通学費補助
 - 移動外出支援モデル事業

(質疑応答等)

- ・質疑等なし

4 協議事項

(1) 令和4年度南伊豆町自主運行バス事業について

(説明者：事務局 資料No.2)

○令和4年度 自主運行バス実績および令和5年度計画について

- ・全13系統(うち、2系統は自家用有償旅客運送)を継続いたします。
- ・令和4年度(令和3年度実績値にて申請する)の静岡県補助金については新型コロナウイルスの影響により系統番号1の平均乗車密度が補助対象以下となりました。また本格運行のなのはな号の補助金を申請したため、補助金額は合計100万円の増額となりました。
- ・自主運行バス乗降調査結果より令和5年度の運行について提案いたします。
- ・来年度の自主運行バス11路線の運行については、10月までは変更なしの為、継続運行を提案いたします。
- ・令和5年度の下田下賀茂線の営業路線の終点が、下田駅発伊浜着から下田駅発下賀茂着となり、下田駅発下賀茂着の路線は営業路線に戻り、下賀茂発伊浜着路線従前どおり自主運行バス対応路線となります。
また、令和5年10月より自主運行バス11路線の区域が変更予定の為、具体的な変更内容については、7月頃に書面協議にて公共交通会議を予定しております。
- ・路線ごとの利用者実績について説明

○令和4年度交通空白地解消事業(市町村運営有償運送:なのはな号)の実績について

- ・4月から11月までで、一條と青野地区でコミュニティバスを運行し、運行回数134回、利用者数590人、毎月73人程度の利用があり地域の移動手段として利用されました。
- ・青野地区及び一條地区については、継続条件をクリアしているため来年度も継続する計画としました。
以上により、来年度の自主運行バス計画については、全ての系統について継続運行としたいと考えております。

(質疑応答等)

静岡運輸支局：自主運行バス及びなのはな号において系統の変更やダイヤ等の変更はないでしょうか？

事務局：なのはな号につきましては、経路やダイヤ等に変更はございません。継続運行を予定しております。

また、自主運行バスにつきましては、10月までは今までどおりの11系統の補助をしていく予定であります。10月以降は11系統の系統数は変更が無いですが、補助の系統路線に入れ替えがあると東海バス様より伺っております。

静岡運輸支局：10月以降の自主バス対象系統の変更に関しては東海バス様と調整いただいて、町民への周知を実施していただきますようお願いいたします。

委員：今の話と重複するかもしれませんが、7ページの系統番号の自主運行バスの補助変更について、利用者の利便性は損なわれるのか、損なわれていないのか、なにが変わるのか、東海バス様の事情によるのかもしれないが教えていただきたいです。

事務局：自主運行バスの補助金の考え方が変わる形になりまして、利用者には不便が出るものではございません。自主運行バスの対象の区域が変わるものであります。

委員：自主運行バスの対象から外れるということですか？

事務局：自主運行バスから自社の利益路線になると東海バス様から伺っております。お客様に不都合があるものではございません。

委員：結果として路線が減ったり、本数が減ったり、乗換が不便になるようなことはないですか？そういうことでよろしいでしょうか？

事務局：その通りであります。

委員：その結果は何らかの形で東海バス様から説明があるのでしょうか？文書等はいただけるのでしょうか？町が必要ないと判断した場合はいらないと思いますが。

事務局：基本的に自主運行バスに関しましては町の補助の関係であります。住民の方へ不便が生じるものではないため、今のところ広報で住民に説明等は考えておりません。

委員：委員にも説明等は考えていないということでしょうか？

事務局：委員の皆様には、書面にて協議を検討しております。

このように変わる予定ですというのを、7月頃に書類を送付させていただきまして、詳しく変更点を説明予定であります。

○承認事項

議長が以上の事項につき、原案どおりでよいか委員に諮り、全員賛成で承認された。

(2) 地域公共交通確保維持改善事業(地域間幹線系統)について

(説明者：静岡県地域交通課 浦田氏 資料No.4)

○地域間幹線系統とは

○静岡県の地域間幹線系統評価基準について

○令和4年度の評価結果について

- ・南伊豆町内で対象となる石廊崎線はB評価（地域間幹線系統として適した運行）であった

(説明者：東海自動車株式会社 加藤氏 資料No.5)

○国庫補助（地域間幹線系統）の継続について

～石廊崎線～

- ・当該路線は、伊豆急行の下田駅から南伊豆町の休暇村を經由し石廊崎オーシャンパークまでを結ぶ路線であり、南伊豆町の南崎地区から下田市内への通院、通学や下田駅から南伊豆方面への観光利用、また町内の小学生、中学生の通学の足として利用されている。
- ・下田市と南伊豆町の境となる「銭瓶峠」を越える利用は、当該路線の一日当たりの利用人数の半数近くになる。観光地であることから、観光客の利用もあり、通院等の利用も多く当該路線が高齢化率の高い南伊豆地区の住民の足として機能していることが分かる。
- ・下田市と南伊豆町を結ぶ路線であり、市町を跨ぐ利用が全体の5割となっている。

～下田一下賀茂線～

- ・当該路線は、伊豆急行線の下田駅から下田市と南伊豆町の境である「銭瓶峠」をとおり途中の日野までは石廊崎線と同一路線ですが、そこから南伊豆町の中心で役場のある下賀茂までを結ぶ路線です。日頃は通学、通院、買物利用が主となっておりますが、下賀茂温泉への観光利用もあり、特に2月から3月にかけてのみなみの桜と菜の花まつりの際は、観光客が増加する路線です。鉄道のない南伊豆町から下田駅までを結ぶ系統であり、住

民にとっての移動手段として、重要な役割を担っており、欠かすことのできない路線となっております。

- ・ 下田市と南伊豆町を結ぶ路線であり、市町を跨ぐ利用が全体の4割となっている。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け収支が大幅に悪化している。今年度は行動制限等もないことから、観光客を中心に回復傾向にあるが引き続き収支状況が厳しいものがあることから、引き続き国庫補助によるご支援をいただきたい。

(説明者：事務局 資料No.5)

○町の地域間幹線系統の利用促進策について

- ・ 小学生及び中学生の通学補助
- ・ 高校生の通学補助
- ・ 高齢者の通院時のバス利用料金補助
- ・ 観光チラシ等に交通手段としてバス案内を記載
- ・ 観光施設にバス情報を掲示
- ・ 町では上記の対策を実施しており、地域間幹線系統を引き続き確保していく必要がある。

(質疑応答等)

静岡運輸支局：昨年の会議にて話があったICカードの販売箇所がなかなかないという話がありましたが、町民の方の必要とされる方はICカードの販売を受けられていますか？

事務局：3月の機器導入後に町民にICカード販売について周知いたしまして10数人程度が購入されました。主にお年寄りの方が購入をされておりました。

○承認事項

議長が以上の事項につき、原案どおりでよいか委員に諮り、全員賛成で承認された。

5 その他

(1)バス停留所安全確保対策の実施について

(説明者：国土交通省 静岡運輸支局 風岡氏 資料No.6)

○バス停の安全性確保対策について

- ・ バスがバス停に停車しているときに、どうしても死角が出来てしまうため、事故が起こりやすい。全国的に調査を行っている。

- ・表中の南伊豆町内の危険なバス停については、安全対策を取りながら移動できるところは移動し対策を進めていく。また、青野橋のバス停については移設を完了したが、まだ危険なバス停が残っている。バスを降りた後はバスが発車して視界が確保された後に横断をお願いします。また、車でバスを追い抜く場合も死角があるというのを意識して運転をお願いいたします。

～補足事項～

事務局：別紙のカラーの時刻表については、10月1日からの自主運行バスの子浦伊浜線についての時刻表になります。こちらは、自主運行バスの収支の関係で下田駅から下賀茂線の部分を東海バス様の自社路線として、その他の子浦伊浜線を自主運行バスとすると伺っています。こちらについては、事務局より話が合った通り7月頃に公共交通会議を開催予定ですが、利用者の不利益等はないため書面決議を検討しているが、いかがでしょうか？

○確認事項

異議等なし、自主バスから東海バス様の自社運行バスへの変更案については書類作成次第、委員の皆様へ書面決議にてお諮りすることが確認された。

委員：資料が多いため1週間ほど前に資料送付は可能でしょうか？

事務局：そのように対応させていただきます。

委員：別紙のカラーの時刻表について一部の時刻で下賀茂駅に着後何分か後に下賀茂を発車して下田駅へ行くような時刻表になっているがこれは乗換でしょうか？

事務局：乗換になると伺っております。

委員：住民の利便性に不便が生じるということではないか？

委員：町は東海バスの代弁者ではないので東海バスにはきちんと住民向けに説明をしてもらわないと困る。東海バスも路線を維持しなければならぬのは分かるが説明はあるべきだと思います。広報等

でも活用できると思います。

6 閉会 12:00